

未来に向かって
かがやく子

くすのき



やさしい子
たくましい子
すすんで学ぶ子

平成 28 年 7 月 19 日

明日から
夏休み！！

明日からいよいよ子どもたちが楽しみにしていた夏休みです。夏休みは、子どもたちの学びの場が、学校から家庭や地域になります。学校で学んだことを生かして生活をしたり、

学校ではできない体験（昆虫や植物などの成長を長期間観察して記録をし、わかったことをまとめる、少し厚みのある本やシリーズものに挑戦する、地域の行事に参加するなど）をしたりして、自分を成長させてほしいと考えています。

夏休みの水泳クラブの参加者は150名、総社高校学習サポートへの参加者は108名です。自分からいろいろなことにチャレンジするといいですね。

あいさつには、礼儀としての側面と人間関係づくりとしての側面があります。学校では大きな声であいさつをすることができるのですが、地域ではまだまだできていない子どもが多いようです。あいさつがなかなかできない子どもに話を聞くと、「先生がいたり、知っている人だったりすると安心してあいさつができるけれど…」とのこと。子どもからあいさつをしなくても地域の方、保護者の方から子どもにあいさつをしてやっていただけると有り難いです。また、地域の方に出会ったときには、子どもと一緒にあいさつをお願いします。自分から進んで人に関わるたくましくやさしい子どもを育てていきましょう。メディアコントロールの夏休みのルール作りもよろしくをお願いします。



7月の品格目標は「正直」

うそをついたりごまかしたりしないで生活していますか？

- あやまちは素直に認め、謝ります。
- 正直な気持ちで、みんなと楽しく生活します。

過ちを犯したとき、素直に謝ることができないと、不安になり暗い気持ちで過ごすことになります。過ちを認め謝ることができると、自分も相手も明るい気持ちで、前向きに過ごすことができます。絵本「赤いセミ」をもとにこんな話をしました。いつも正直に生活する習慣を身に付けて、明るく前向きに元気に過ごしてほしいと思います。先日、下校後、子どもたちが遊んでいるとき過ちを犯してしまっただけで、すぐに謝りに行き、素直に謝ったことを褒めていただいたということがありました。



きらめきイースト（総社東中学校区の取組）

平成26年度から取り組んでいる小中連携による学力向上事業に、今年度は、幼稚園7園が加わりました。7幼稚園、5小学校、1中学校の教員が連携して総社東中学校区の子どもたちを育てるために様々な取組を行っています。その取組の一端を紹介いたします。

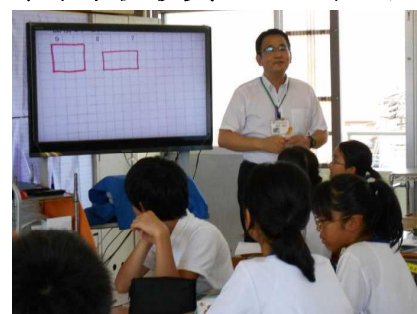


◇英語学習

総社東中学校の英語担当の木野先生に6年生の英語の授業を担当、ALTのポール先生と一緒に毎時間行っていただいています。

- <児童の感想>
- ・英語が楽しくなった
 - ・英語の授業がわかりやすくなった。

◇中学校教員による乗り入れ授業



今年度は、総社東中学校の数学担当の橋本先生が、6年生各4クラスで、12本のひごすべてを使って、いろいろな面積の図形をつくる授業をしてくださいました。苦手な子どもが多い図形の学習をしていただきました。

- <児童の感想>
- ・図形の学習は、苦手だったけれど、いろいろな形を考えるのがすごくおもしろかった。

・図形の勉強は好きだけれど、12本のひごでつくった平行四辺形の高さを変えていくと面積がどんどん小さくなっていくのがおもしろく、もっと好きになった。

上記の2つの取組は、6年生が、中学校の先生の専門性のある授業を体験することで学習に関する興味関心を高めるとともに、中学校への接続をよりスムーズにすることをねらいとしています。



8月の品格目標は「節度」

「けじめのある行動」が、できていますか？

- 「きそく正しい生活」をしています。
- ルール・マナーに気をつけています。

節度を意識して生活をし、楽しく有意義な夏休みにしましょう。